

## 岡崎市内大型店販売動向調査結果〔18店舗〕（平成29年1月分）

# 対前年同月比3.1減。降雪・土曜日減が影響し、11ヶ月連続で前年実績を下回る！

岡崎市内の主要スーパー・百貨店18店舗を対象とした「大型店販売動向調査（平成29年1月分）」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は78億5,487万円、対前年同月比3.1%減となった。年始の連休が昨年よりも短かったうえ、週末の降雪や土曜日の1日減も加わり、11ヶ月連続で前年同月を下回った。

部門別の結果をみると、主力の「衣料品」は、6.9%減と6ヶ月連続でマイナスとなり、「食料品」は、1.6%増で4ヶ月ぶりのプラスとなった。「衣料品」は、バーゲンの前倒しや降雪による客足の鈍りが影響した。一方「食料品」は、正月向けの惣菜が堅調で青果の相場高も下支えとなり、前年同月を上回る結果となった。

全国では、スーパーは既存店ベースで前年同月比1.6%減で2ヶ月連続のマイナスとなり、また、百貨店も1.2%減で11ヶ月連続のマイナスとなった。

2月からスタートした「プレミアムフライデー」による新たな個人消費の喚起が期待される。

＜調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”＞

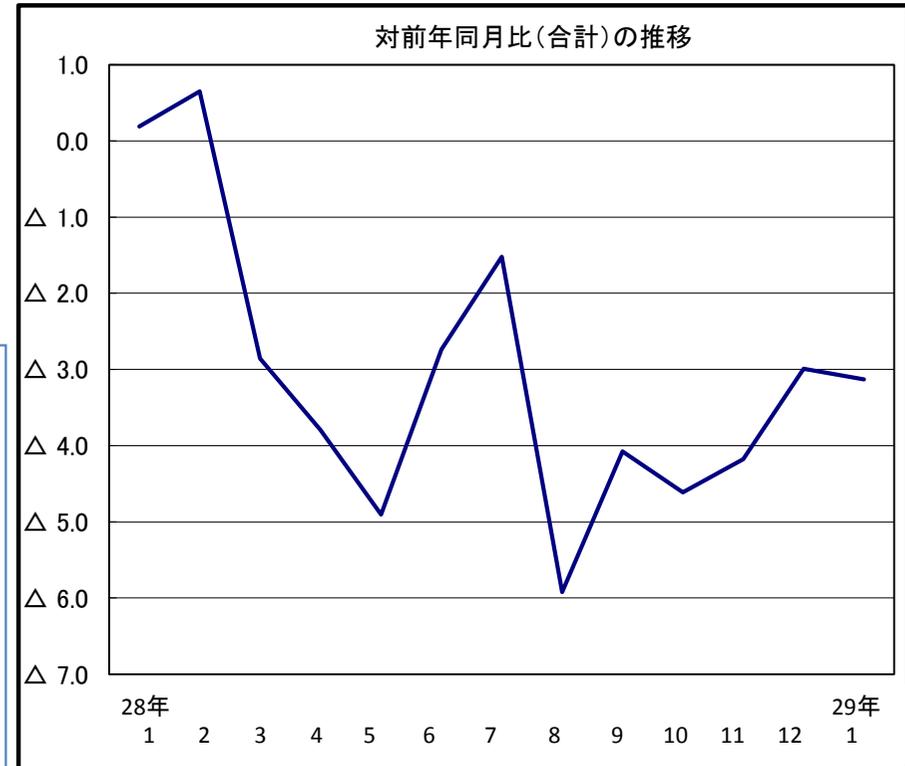
☆年末年始の休みが昨年より短い影響もあり、外出・旅行を控えた消費者が多く、イストパー・冷凍食品等、通常品が売れた。中旬の降雪・積雪は週末と重なり、対策を設けたが、日曜日は大きな影響を受け苦戦した。生活防衛意識は強く、消費マインドは非常に手堅いので落込み度を最小限に留めないと挽回できない。

☆寒気の影響から、冬季商品が好調であったがクリアランスの影響もあり全体売上は苦戦。客数・単価・粗利ともに、見込みに対し未達。定番商品の売上鈍化が浮き彫りとなった。春商戦初動の売上確保と、軸となる定番商品販売への誘導が、売上向上のキーポイント。

☆クリスマス・年末年始は、売上計画どおりに推移。食品は相変わらず高い支持。1月14日・15日の雪の影響で月度数値くろう。

☆旅行関係は、一昨年末の仏テロの影響で、1月度は伸調した。衣料品では雑貨などを取扱う「ライフスタイル」は好調なものの、「デイリーストア」等の「ジョブ」では不調。衣料品の不調は今後も継続すると予想され、好調な食物販、飲食店舗数を増加することを検討していく。

☆本年の1月は新規の競合店の影響を受け、全体的に売上は苦戦した。相場高で青果は売上を確保したが、他の部門が少しずつ売上を落とし、全体としても前年割れとなった。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計	
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比
平成28年 1月	187,093	0.8	67,879	10.8	38,083	4.2	67,729	5.4	342,072	2.6	69,747	13.3	38,258	△ 42.6	810,861	0.2
2月	117,042	0.8	48,891	7.8	31,115	5.4	57,279	4.5	308,474	7.4	58,162	3.8	18,150	△ 60.4	639,113	0.7
3月	158,038	△ 3.4	58,805	△ 4.7	31,371	△ 6.5	64,282	△ 2.6	298,586	2.5	65,757	△ 4.9	21,328	△ 36.4	698,167	△ 2.9
4月	151,822	△ 2.0	56,143	△ 0.5	31,365	△ 2.7	57,839	△ 0.8	285,551	△ 1.7	61,662	△ 9.5	23,472	△ 30.6	667,854	△ 3.8
5月	151,155	△ 6.0	54,931	△ 5.5	33,260	△ 6.2	59,327	0.4	295,106	△ 0.2	64,104	△ 7.9	25,298	△ 36.0	683,181	△ 4.9
6月	149,039	△ 2.0	56,729	△ 0.2	34,828	11.2	52,782	△ 8.8	294,259	3.9	60,294	△ 3.9	19,558	△ 53.5	667,489	△ 2.7
7月	163,406	0.1	66,444	2.3	39,073	1.8	63,528	5.0	291,871	0.8	65,101	△ 10.0	22,543	△ 33.7	711,966	△ 1.5
8月	127,053	△ 8.4	56,952	△ 4.9	37,108	△ 5.4	62,857	△ 2.7	306,779	△ 1.1	67,918	△ 12.6	27,295	△ 29.6	685,962	△ 5.9
9月	123,764	△ 11.7	48,990	△ 8.9	29,205	2.5	53,187	△ 5.0	299,719	3.9	56,143	△ 16.8	25,187	△ 12.7	636,195	△ 4.1
10月	157,322	△ 5.1	51,892	△ 0.5	30,377	△ 3.6	57,293	△ 1.3	279,614	△ 2.8	57,893	△ 4.7	20,707	△ 33.0	655,098	△ 4.6
11月	167,797	△ 0.8	56,150	△ 4.4	33,398	△ 15.2	61,552	△ 5.7	291,449	△ 1.0	54,948	△ 10.6	20,730	△ 24.9	686,024	△ 4.2
12月	180,086	△ 1.5	69,234	△ 4.2	43,955	△ 1.8	79,653	0.1	319,376	△ 3.0	65,719	2.6	25,158	△ 27.7	783,181	△ 3.0
平成29年 1月	174,243	△ 6.9	66,477	△ 2.1	36,121	△ 5.2	64,218	△ 5.2	347,696	1.6	67,515	△ 3.2	29,217	△ 23.6	785,487	△ 3.1

【注】 1. 販売額の単位は万円。 2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。 3. 平成26年12月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。

4. 平成27年12月以降、調査先店舗数を変更しました。(17店舗⇒18店舗)